2026 年度 運輸安全マネジメントの取り組み

株式会社北斗商事は、経営トップをはじめ全社員が輸送の安全の重要性を深く認識し、安全を最優先とした取り組みを行ってきました。
第２９期（2026 年度）は「輸送の安全に対する基本的な方針」に基づき、より一層安全な輸送を実現すべく全社員が一丸となって取り組んでまいります。

１．輸送の安全に対する基本的な方針

（１）全社員に対して、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、その実現のため経営トップが主導的な役割を果たし、全社員が一丸となって取り組み、絶えず安全性の向上を図る。
（２）輸送の安全に関する取組み状況等の情報について、積極的に公表する。
（３）安全に対する基本的な方針及びそれに基づく目標・計画を全社員に周知・徹底する。
（４）公共の道路を使用して仕事をしているという認識を常に持ち、運転に関する知識・技能の研鑽に努め、人身事故の防止を図る。
（５）プロドライバーとしての自覚を高め、悪質違反を絶対にさせない。
（酒酔い運転、酒気帯び運転、過労運転、薬物等使用運転、無免許･無資格運転、過積載運行、最高速度違反、救護義務違反）
（６）運行管理体制及び車両管理体制の充実強化を図り、法令に定められた運行管理及び車両管理が適切に機能するよう配慮する。
（７）現場の声を安全向上方策に継続的に反映させる等、全体の安全性を計画的に向上させる。
（８）参加・体験・実践型の研修・指導等の実施により、運転者の能力向上を図る。

２．安全方針に基づく目標

①人身事故・・・・・０件
②物損事故・・・・・０件
③追突事故・・・・・０件

３．目標達成のための計画

①ドライブレコーダーの導入・・・３台　予算額　１，０００，０００円
②アルコールチェッカーの導入
③デジタル・タコメーターの導入
④乗務職及び指導者・管理者への安全教育の実施・・・年１２回
⑤乗務職及び指導者・管理者へのＫＹＴ教育の実施・・・年１２回
⑥悪質違反の防止に関わる研修の実施
⑦全運転者の「運転記録証明書」を取り寄せて個別に活用・・・年１回
⑧運行管理者に「適正診断活用講座」を受講させ、運転者に対する個別指導に活用
⑨運転技能向上を目的とした外部研修会への参加・・・年５回

４．事故に関する統計（自動車事故報告規則第 2 条に規定する事故）

２０２５年度・・・・・０件

2026 年４月１日

株式会社　北斗商事

取締役社長

尾野　智博